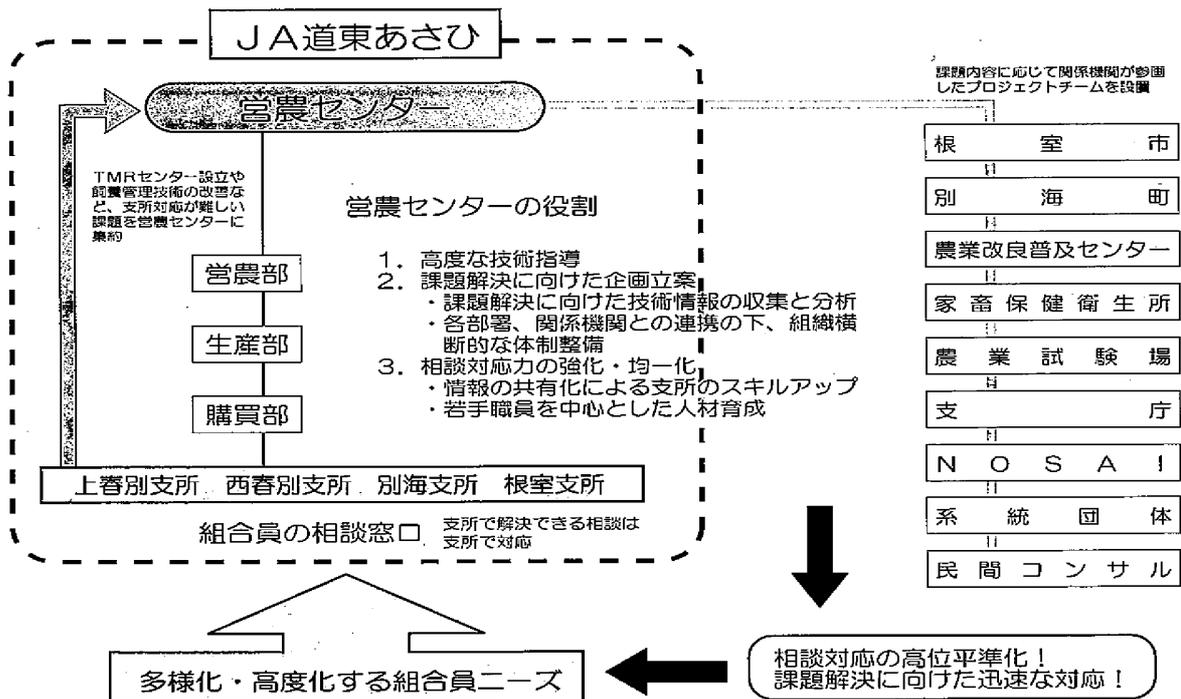


1 動機 (経緯)	平成21年4月、北海道根室管内4農協が合併し「道東あさひ農業協同組合」を設立。JAの使命である組合員の生活と営農を守るためには、地域と組合員の営農ニーズに対応した取組みが求められていること、また、多様化する担い手への的確な対応や相談機能を強化するため、営農部・生産部・購買部及び支所とが連動する営農センターを設置し、組合員への相談対応の高位平準化と課題解決にむけた迅速な対応への取組みを実施。																																																
2 概要	<p>【営農センターの具体的取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生産性向上に向けた対応 <ul style="list-style-type: none"> 組合員の営農・生産に関する各種情報の収集・分析と提供 支所職員を通じた営農生産に係る技術的提案の強化 酪農コンサルタントとの提携 生産性向上を目的とする各種プロジェクトの実施 法人化や大型投資等におけるサポートの実施 地域農業振興計画策定に向けたプロジェクトの実施 JA職員のスキルアップと各部署・関係機関との連携 																																																
3 成果 (効果)	<p>1. 管内JAの法人化の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>JA道東あさひ</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> <th>G</th> <th>H</th> <th>J</th> <th>J</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法人数</td> <td>68</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>14</td> <td>10</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>正組合員数</td> <td>723</td> <td>172</td> <td>305</td> <td>385</td> <td>139</td> <td>174</td> <td>474</td> <td>222</td> <td>334</td> <td>195</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>9.4%</td> <td>2.3%</td> <td>1.6%</td> <td>4.2%</td> <td>1.4%</td> <td>2.9%</td> <td>2.7%</td> <td>3.2%</td> <td>4.2%</td> <td>5.1%</td> <td>6.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. TMRセンターの取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> JA事業として、補助事業を活用しTMRセンターの施設整備を実施。 運営主体はJA組合員で設立した(有)ウエストベース(構成農家18戸)で運営。 JAは当該会社への施設・機械の賃貸や技術・経営支援を実施。 運転資金の調達についても、信連資金を活用し低利での資金供給を実施。 		JA道東あさひ	A	B	C	D	E	F	G	H	J	J	法人数	68	4	5	16	2	5	13	7	14	10	17	正組合員数	723	172	305	385	139	174	474	222	334	195	270	割合	9.4%	2.3%	1.6%	4.2%	1.4%	2.9%	2.7%	3.2%	4.2%	5.1%	6.3%
	JA道東あさひ	A	B	C	D	E	F	G	H	J	J																																						
法人数	68	4	5	16	2	5	13	7	14	10	17																																						
正組合員数	723	172	305	385	139	174	474	222	334	195	270																																						
割合	9.4%	2.3%	1.6%	4.2%	1.4%	2.9%	2.7%	3.2%	4.2%	5.1%	6.3%																																						
4 今後の予定(課題)	<ol style="list-style-type: none"> 生産性向上に向けた対応 <ul style="list-style-type: none"> 地域の要望、法人化や大型投資等におけるサポートの実施を含む 草地植生改善に向けた支援強化 JA職員のスキルアップと各部署・関係機関との連携 など 																																																



組合員からの農業融資の相談窓口は営農部で担当